

皆さんの奮起を心から切望する

民主党の定期大会が1月13日に幕張メッセで開催されました。亀井代表も来賓として挨拶し、民主党の奮起を促す檄を飛ばしました。

3党で結束し、誠心誠意の取り組みを

ただいまご紹介を賜りました、国民新党の「評判のあまり良くない」亀井静香であります。皆さん方と、また社民党と共に、1年半前、市場原理至上主義と決別をし、日本の良き文化・伝統を守りながら、元気なニッポンを作ろうということで、共に戦いました。

あれから1年半であります。政策の実現が政治であります。あのときに、国民や国家に対して約束をしたことが、自民党が言っているように間違っているのであれば、政権の座から去らなければなりません。

皆さん、一致結束、火の玉になって、誠心誠意取り組んでまいりましたか。今、私も福島党首も閣内におりません。参議院で過半数割れをしているからといって、政権地盤が崩壊するわけではありません。社民党は、補正予算にも賛成をし、問責決議案にも反対を致しました。誠心誠意、政策について、社民党と協議をしていった場合、社民党は何でも反対するという事は、私はあり得ないと思っております。そうでしょう、福島さん。

福島党首は、かわいい少女のような感じで座っておりますけれども、一方ではなかなかしたたかな政治家でもあります。

今の民主党は「みっともない」

ともあれ、皆さん、今の民主党でいいんですか。みっともない。みっともないと、こう言わざるを得ないではありませんか。

皆さん方、今まで、今のような大きな大きな歴史的な責任を負われたことはありますか。皆さん方の奮起を、心から切望致し、私からの挨拶にさせていただきます。おめでとうございます。